

第4章 民生費

第4章 民 生 費

第1節 社会福祉費

1 社会福祉総務費

(1) 社会福祉協議会支援事業

社会福祉の増進を図るため、社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会に運営費として、4,130万1,000円を補助しました。

(2) 生活困窮者支援事業

生活困窮者の自立を支援するため、相談者の身体的、精神的、家庭的問題等を分析し、個々の実情に応じた支援プランを策定しました。

この支援プランに基づき、家計管理能力及び就労に必要な基礎能力の向上を図り、生活困窮状態からの脱却に向けた包括的・継続的支援を行いました。

ア 委 託

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
自立相談支援事業	生活困窮の原因を分析し、本人に適した自立プランを策定する。	17,750,000	社会福祉法人富士宮市 社会福祉協議会	随 意 契 約
就労準備支援事業	生活習慣の改善、一般知識の習得等により、就労に向けた基礎能力の向上を図る。	12,900,000	NPO法人青少年就労 支援ネットワーク静岡	随 意 契 約
一時生活支援事業	住居を失った生活困窮者に一時的な居所と食事を提供し、安定した生活を営むための就労活動を支援する。	2,295,000	NPO法人POPOLO	随 意 契 約
子どもの学習・生活支援事業	生活困窮世帯のこどもに居場所を提供するとともに、学習支援を行い、高校進学等将来における選択肢の幅を広げる。	8,500,000	NPO法人青少年就労 支援ネットワーク静岡	随 意 契 約

イ 扶 助

離職等により住居を失うおそれがある人に対して、住居確保給付金を支給することにより、住居及び就労機会の確保に向けた支援を行いました。

給付件数 23件 給付金額 292万3,900円

成果等

就労支援対象者35人のうち、14人が一般就労を果たしています。

また、子どもの学習・生活支援事業に参加した中学3年生7人のうち5人が高等学校などに進学し、1人は就職し、1人は病気療養中です。

2 老人福祉費

(1) 高齢者保護事業

ア 措 置

老人福祉法に基づき、65歳以上の高齢者で自宅での養護を受けることが困難な人を入所措置し、福祉の増進に努めました。

施設の名称	令和4年度末 人数（人）	令和5年度			措置費（円）
		入所人数（人）	退所人数（人）	年度末人数 （人）	
市立養護老人ホーム 長生園	50	8	9	49	127,820,584
古宇養護老人ホーム 遊法苑（沼津市）	11	1	2	10	24,816,340
合計	61	9	11	59	152,636,924

イ 委託

施設の名称	概要	金額（円）	委託先	契約方法
高齢者生活支援ハウス	家族からの援助を受けることが困難な高齢者を一定期間施設に宿泊させ、生活支援を行う。	7,282,000	社会福祉法人 富士宮福祉会	随意契約

(2) 在宅福祉事業

ア 高齢者が住み慣れた地域で生活を継続するための支援として、次のサービスを行いました。

区分	概要	金額（円）	委託先等
はり・きゅう・ マッサージ 料金助成	70歳以上の高齢者、身体障害者手帳1・2級所持者に対し、はり・きゅうマッサージ料金を助成する。	印刷製本費 84,370 手数料 72,000 負担金補助及び交付金 2,089,000	
訪問理美容 サービス事業	在宅要援護者に対する訪問理美容サービスを実施する。	委託料 242,000	静岡県美容業生活 衛生同業組合 静岡県理容生活衛 生同業組合
寝具洗濯乾燥 消毒サービス	寝具の衛生管理のできない人の支援として寝具の洗濯乾燥消毒サービスを行う。	委託料 166,540	静岡県クリーニング 生活衛生同業組合
ホームセキュリティ システム設置事業	一人暮らしの高齢者等の居宅にホームセキュリティシステムを設置するとともに、その使用料を助成する。	使用料及び賃借料 1,772,384	エスピトーム(株) (株)ザ・トーカイ
合計		4,426,294	

イ 高齢者を介護する家族等の支援のため、ねたきり老人等介護手当を支給しました。

対象者 64人

事業内容 在宅のねたきり老人又は認知症高齢者の介護者に対し、月額5,000円の介護手当を支給することにより、その労をねぎらう。

支給額 274万円

(3) 地域づくり推進事業

老人クラブ活動費補助金

老人クラブは、令和5年度末現在48クラブがあり、2,051人が加入しています。

その活動費に対し、417万1,000円を補助しました。

(4) 敬老会実施事業

敬老の日の行事として市内各区等が開催している敬老会の実施を支援し、77歳以上の高齢者1万7,571人に対し、長年の労をねぎらいました。

また、100歳の誕生日を迎えた高齢者44人と最高齢の男女2人に対し、長寿を祝福しました。

区 分	金 額 (円)
敬老会実施交付金	63,255,600
最高齢者等の記念品代等	2,260,000
合 計	65,515,600

(5) シルバー人材センター支援事業

高齢者の生きがいや就労機会の確保を通じ、高齢者の生活の充実を支援するため、公益社団法人富士宮市シルバー人材センターに1,121万9,000円を助成しました。

(6) 介護保険低所得者利用者負担額軽減措置事業

社会福祉法人利用者負担軽減対策補助金

低所得のため生計が困難な者の介護サービス・介護予防サービス等に係る利用者負担を軽減した社会福祉法人に対し、補助金を交付しました。

法 人 名	施設名等	補助対象経費 (円)	補 助 金 (円)
社会福祉法人富士厚生会	シャローム富士川	327,077	95,000
社会福祉法人富士宮福祉会	星 の 郷	3,160,577	1,048,000
社会福祉法人富士厚生会	富 士 宮 荘	3,311,381	1,010,000
社会福祉法人岳南厚生会	高 原 荘	817,713	164,000
社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会	社会福祉協議会	26,707	9,000
社会福祉法人天竜厚生会	し ら い と	4,196,730	1,498,000
社会福祉法人湖成会	百 恵 の 郷	2,556,805	860,000
社会福祉法人湖成会	月 の あ か り	360,520	108,000
社会福祉法人恩心会	か り ん の 家	1,110,000	262,000
合 計		15,867,510	5,054,000
減 免 対 象 者		168人	

成果等

生計困難者の介護サービス等の利用を促進しました。

(7) 市単独事業費補助金

介護職員初任者研修費補助金

介護職員初任者研修の受講者に受講料の一部を補助し、介護事業所等における介護従事者の人材確保及び育成を支援しました。なお、補助金は、3人に対し9万9,200円を交付しました。

3 総合福祉会館費

(1) 施設の利用状況 (開館日数 294日)

施設名 区分	安藤記念 ホール	ふれあい ロビー	創作室	調 理 実 習 室	第 1 会 議 室	第 2 会 議 室	第 3 会 議 室	大 広 間 (1)	大 広 間 (2)
利用人数 (人)	18,773	7,458	4,320	1,911	10,188	5,446	6,351	1,456	1,579

施設名 区分	対 局 室	和 室	団 体 活 動 室 1	団 体 活 動 室 2	な か よ し ル ーム	く つ ろ ぎ の 湯	よ み が え ル ーム	合 計
利用人数 (人)	1,740	2,419	1,540	1,716	2,174	5,750	2,245	75,066

(2) 指定管理者による管理

名 称	概 要	金額 (円)	指 定 管 理 者
総合福祉会館管理運営業務	管理運営	96,921,703	社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会

成果等

平成18年度から指定管理者制度を導入し、地域福祉活動事業を積極的に行っている社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会が指定管理者として管理・運営に当たっています。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより利用者は昨年度より約1万3,000人増加しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度に比べ約1万7,000人減少しています。

(3) 委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契 約 方 法
総合福祉会館長寿命化工事設計業務(長寿命化対象事業)	長寿命化工事に伴う実施設計	9,823,000	㈱ナカノ工房	公募型指名競争入札

成果等

長寿命化工事を実施するに当たり、設計業務を実施しました。

4 障害者福祉費

(1) 障害者手帳交付状況

身体障がい（児）者、知的障がい（児）者又は精神障がい者に対する各種の援助及び制度を受けやすくするために各種障害者手帳の交付を受けている者は、それぞれ次のとおりです。

ア 身体障害者手帳

区 分	障害区分					
	視 覚 障 害	聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 害	音 声 ・ 言 語 機 能 障 害	肢 体 不 自 由	内 部 障 害	合 計
交 付 人 数 （ 人 ）	296	432	58	2,188	1,524	4,498
上 記 の うち 令 和 5 年 度 交 付 人 数 （ 人 ）	14	50	2	98	158	322

イ 療育手帳

等 級	交 付 人 数 （ 人 ）	左のうち令和5年度交付人数（人）
A （ 重 度 ）	421	8
B （ 中 ・ 軽 度 ）	906	55
合 計	1,327	63

ウ 精神障害者保健福祉手帳

等 級	交 付 人 数 （ 人 ）	左のうち令和5年度交付人数（人）
1 級	55	7
2 級	541	57
3 級	323	59
合 計	919	123

(2) 一般諸経費

名 称	内 容	対象人数 (人)	補助 (助成) 金額 (円)
移動制約者通院等助成金	重度心身障がい者等が通院及び公共機関への用務のためタクシーを利用した場合に小型タクシー基本料金を助成 (年24回を限度とする。)	168	1,219,110

(3) 心身障害者扶養共済制度運営事業

名 称	内 容	対象人数 (人)	補助 (助成) 金額 (円)
心身障害者扶養共済制度掛金補助金	扶養共済制度掛金の3分の1を補助	8	574,730
心身障害者扶養共済制度年金交付金	扶養共済制度加入者死亡に伴う年金	51	14,420,000

(4) 施設整備事業

障害者施設整備費補助金

社会福祉の増進を図るため、障害者支援施設の施設整備事業等を実施する者に対し、次のとおり補助しました。

社会福祉法人富士旭出学園 (障害者支援施設富士清心園施設整備)

1,910万1,000円

(5) 重度障害者 (児) 医療費助成事業

重度障がい者に対し、次のとおり医療費を助成しました。

名 称	内 容	延べ人数 (人)	助成金額 (円)
重度障害者医療費助成金	医療保険で受けた医療費の自己負担分を助成	24,334	226,104,528

(6) 医療費助成事業

精神障がい者の保護義務者に対し、次のとおり医療費の一部を助成しました。

名 称	内 容	延べ人数 (人)	助成金額 (円)
精神障害者医療費助成金	3か月以上入院した精神障がい者の保護義務者に対し、自己負担分の2分の1を助成	1,563	25,755,160

(7) 福祉手当支給事業

身体障害者手帳1級及び2級の一部の者並びに知的障がい者又は精神障がい者で、常に介護を必要とする状態にあると認められるものに対し、次のとおり手当を支給しました。

名 称	月 額 (円)	延べ人数 (人)	金 額 (円)
経 過 的 福 祉 手 当	15,220	24	363,800
特 別 障 害 者 手 当	27,980	1,603	44,674,460
障 害 児 福 祉 手 当	15,220	574	8,702,610
合 計		2,201	53,740,870

5 障害者自立支援費

(1) 障害福祉サービス事業

障害の状態等により介護、知識・技能の習得、更生、常時介護を要する養護等が必要な障がい（児）者に対し、次のとおり給付しました。

名 称	内 容	延べ人数 (人)	金 額 (円)
居 宅 介 護	居宅において、入浴、排せつ、食事等の介護、家事に係る支援、通院等の介助を行う。	2,040	152,862,724
重度訪問介護	2肢以上の麻痺があり常時介助を要する重度の肢体不自由者に対し、居宅にて入浴、排せつ、食事等の介護、外出時における移動中の介護を行う。	1	40,618
同行援護	視覚障害により移動に著しい困難を有する人に対し、移動に必要な情報の提供（代筆・代読を含む。）、移動の援護等の外出支援を行う。	473	17,075,796
行動援護	自己判断能力が欠けている障がい児者が行動する際に生ずる危険回避のための援護、外出時支援を行う。	79	5,659,096
療養介護 (医療を除く。)	医療を必要とする障がい者に対し、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活上の世話を行う。	268	71,976,050
生活介護	主に日中、障がい者施設にて、入浴、排せつ、食事等の介護を行うとともに、創作的活動及び生産活動の機会を供与する。	3,297	724,365,938
短期入所	介護する人が病気等の場合に、施設にて短期間の入所が必要となる障がい児者に対し、入浴、排せつ、食事等の介護を行う。	415	15,011,226
重度障害者 等包括支援	4肢全てに麻痺があり、常時介助を要する意思疎通が困難な障がい者に対し、居宅介護やその他のサービスを包括的に行う。	0	0
施設入所支援	生活介護、自立訓練又は就労移行支援の対象者に対し、主に夜間、入浴、排せつ、食事等の介護を行う。	1,948	276,750,505
自立訓練 (機能訓練)	地域生活を営む上で身体機能・生活能力の維持、向上のための支援を要する身体障がい者に対し訓練等を供与する。	5	578,648
自立訓練 (生活訓練)	自立した地域生活を営む上で生活能力の維持、向上のための支援を要する知的・精神障がい者に対し訓練等を供与する。	168	18,834,566
就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、必要な知識及び能力の向上のための訓練を行う。	428	73,818,248
就労継続 支援 A 型	一般企業等への就労が困難な障がい者に対し、雇用契約を締結した上で、働く場を提供し、生産活動等を通じて知識及び能力の向上のための訓練を行う。	582	92,011,565
就労継続 支援 B 型	一般企業等への就労が困難な障がい者に、働く場を提供し、生産活動等を通じて知識及び能力の向上のための訓練を行う。	4,285	599,559,371
就労定着支援	就労移行支援等の利用を経て、一般就労へ移行した障がい者で、就労に伴う環境変化により生活面の課題が生じている人へ、相談を通じて生活面の課題を把握するとともに、企業や関係機関等との連絡調整やそれに伴う課題解決に向けて必要な支援を行う。	130	3,125,716
共同生活援助	就労している者又は就労継続支援等の利用者に対し、主に夜間、共同生活を行う住居において相談や日常生活上の援助を行う。	1,420	245,974,463
特例介護給付費及び 特例訓練等給付費	支給決定を受ける前に、緊急を要する場合など、やむを得ず利用したサービスに対する給付	12	1,162,896
高額障害福祉 サービス 等給付費	同一世帯内に障害福祉サービス等を利用する者が複数いる場合等に、1か月の世帯における利用者負担額が世帯基準額を超過した場合に支給する。	2	355,839

名 称	内 容	延べ人数 (人)	金 額 (円)
特 定 障 害 者 特 別 給 付 費	施設入所者のうち低所得者に係る食費、光熱水費の負担を軽減するための給付	3,368	32,732,642
特 例 特 定 障 害 者 給 付 費	支給決定を受ける前に、緊急を要する場合など、やむを得ず利用したサービスに対する特定障害者特別給付費に係る給付	0	0
地 域 相 談 支 援 給 付 費	一般相談支援事業所による地域（移行・定着）相談支援の提供に対する給付	0	0
計 画 相 談 支 援 給 付 費	指定特定相談支援事業によるサービス等利用計画案作成に対する給付	1,870	27,312,399
療 養 介 護 医 療 費	医療介護に係る医療に要した費用を支給する。	268	18,367,045
やむを得ない事由 による 措 置	支援を必要とする者が、やむを得ない事由により、支援費の支給を受けることが著しく困難であると認める場合に措置を行う。	0	0
合 計		21,059	2,377,575,351

(2) 自立支援医療事業

身体障がい（児）者の身体の機能障害を除去又は軽減する手術等の治療を行うことで、確実に効果が期待できる者を対象に自立支援医療費（更生・育成医療）の給付を行いました。

人数及び医療費		区 分			
		一 般	聴覚・平衡機能障害	じん臓機能障害	合 計
更 生	受 給 者 数 (人)	17	1	40	58
	医 療 費 (円)	6,827,708	141,729	43,093,921	50,063,358
育 成	受 給 者 数 (人)	4	0	0	4
	医 療 費 (円)	75,814	0	0	75,814

(3) 補装具費支給事業

障害を補うための補装具の購入又は修理が必要な障がい（児）者に対して、次のとおり補装具費を支給しました。

名 称	区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
補 装 具 費	購 入	158	19,388,641
	修 理	73	3,789,555
合 計		231	23,178,196

(4) 地域生活支援事業

障がい（児）者の自立と社会参加を支援する目的で次のとおり実施しました。

ア 障害者自立支援に係る講習会開催

・点字講習会（小中学生対象）	講座回数 4 回	受講者 34人
・点字講習会（一般）	講座回数 5 回	受講者 4人
・点訳者養成	講座回数20回	受講者 13人
・手話講座（小中学生対象）	講座回数 2 回	受講者 30人
・手話奉仕員養成講座（入門）	講座回数25回	受講者 31人
・手話講座（一般）	講座回数 6 回	受講者 10人
・ガイドヘルパー講習会	講座回数 3 回	受講者 10人
・SPコード講習会	勉強会21回	受講者 10人

成果等

講習会開催により、点訳者及び手話通訳者の養成並びに音訳者及びガイドヘルパーのスキルアップを図るとともに、障がい者についての理解を深めることができました。

イ 委 託

名 称	概 要	述べ利用 人数(人)	金額 (円)	委 託 先	契約方法
相談支援事業	障がい者、障がい児の保護者又は障がい者等の介護を行う者などからの相談に応じ、必要な情報提供や権利擁護のために必要な援助を行う。※過年度消費税支払分含む。	8,571	24,492,000	社会福祉法人富士宮市 社会福祉協議会	随意契約
			14,301,403	社 富 会 福 祉 法 人 富 士 厚 生 会	随意契約
			38,793,403		
地域活動支援 センター事業	障がい者等を通わせ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与する。	7,439	19,247,670	社会福祉法人富士宮市 社会福祉協議会	随意契約
			6,189,960	社 会 福 祉 法 人 昭 隆 会	随意契約
			1,630,800	社 会 福 祉 法 人 富 士 厚 生 会	随意契約
			7,200	一 般 社 団 法 人 富 士 障がい者支援ネットワーク	随意契約
			27,075,630		
移動支援事業	屋外での移動が困難な障がい者等に対し、外出のための支援を行う。	個別 1,956	926,050	特定非営利活動法人 ピ ア ケ ア	随意契約
			1,342,920	(有) り ふ れ	随意契約
			1,221,350	社会福祉法人インクルふじ 生活介護事業所でらーと	随意契約
			765,750	社会福祉法人富士宮市 社会福祉協議会	随意契約
			45,080	(有) な の 花	随意契約
			1,009,600	(株) ニ チ イ 学 館	随意契約
			20,720	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ夢コープ	随意契約
			304,850	(株) 静 岡 仮 設	随意契約
			5,505,650	合同会社ハンクス	随意契約
			371,170	合同会社らんぷ	随意契約
			90,160	社 会 福 祉 法 人 天 竜 厚 生 会	随意契約
			249,240	(株) r e - s e r v e	随意契約
			153,800	T N K (株)	随意契約
			4,020	(株) 絆 ケ ア	随意契約
			53,470	社会福祉法人恵和会	随意契約
12,063,830					

名 称	概 要	述べ利用 人数(人)	金額 (円)	委 託 先	契約方法
日 中 一 時 支 援 事 業	障がい者等の家族の就労支援及び障がい者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を目的として、障がい者等の日中における活動の場を提供する。	2,808	3,961,200	社会福祉法人富士旭学園	随意契約
			1,168,200	社会福祉法人柿ノ木会	随意契約
			428,440	富 士 市	随意契約
			7,209,950	社会福祉法人インクルふじ	随意契約
			4,800	特定非営利活動法人 富士宮市手をつなぐ育成会	随意契約
			14,400	株富士山ドリームビレッジ	随意契約
			64,200	特定非営利活動法人 すてっぷあっぷ	随意契約
			681,050	株ムジカオハナ	随意契約
			48,600	特定非営利活動法人 障がい者生活 自立・就労支援 スクールふじのみや	随意契約
			399,600	社会福祉法人富士厚生会	随意契約
			118,750	(有)りふれ	随意契約
			126,000	社会福祉法人ふじのやま	随意契約
合 計			14,225,190		
訪 問 入 浴 サ ー ビ ス 事 業	重度身体障がい者に対する訪問入浴車による入浴サービス	809	8,176,698	社会福祉法人天竜厚生会	随意契約
			1,852,736	セントケア中部(株)	随意契約
			合 計		

ウ 日常生活用具給付扶助費

身体障がい者の日常生活を容易にするための用具費を支給しました。

日常生活用具給付 2,668件 2,810万6,489円

6 遺家族等援護費

戦没者追悼式運営事業

日清・日露戦争から第二次世界大戦までに戦没した英霊の死を悼み、世界恒久平和を祈念する戦没者追悼式を実施しました。

名 称	概 要	金 額 (円)	参 列 者 数
富士宮市戦没者追悼式	8月15日の終戦の日を実施 場所 市民文化会館大ホール	644,105	遺族 104人 来賓等 147人

7 救済費

行旅病人等援助事業

行旅死亡人・病人、旅費欠者及び生活困窮者の援護を行いました。

区 分	行旅死亡人	行 旅 病 人	旅 費 欠 者	生活困窮者	合 計
取 扱 人 数 (人)	0	0	2	4	6
金 額 (円)	0	0	1,000	27,443	28,443

8 老人福祉施設費

長生園運営事業

入居者が健康で安らかな生活を送ることができるよう施設運営に努めました。

(1) 入居者の状況

性別	区分	令和4年度 末人数(人)	令和5年度				
			入所人数(人)	退所人数(人)	年度末人数(人)	年度末平均年齢	年度末平均在所期間
男		28	4	6	26	78歳8月	7年4月
女		22	4	3	23	84歳2月	7年4月
合計		50	8	9	49	81歳3月	7年4月

(2) 措置費内訳

(単位：円)

管内別	費目別	事務費	生活費	合計
富士宮市		96,841,620	30,978,964	127,820,584

(3) 指定管理者による管理

名称	概要	金額(円)	指定管理者
長生園管理運営業務	管理運営	127,820,584	社会福祉法人富士厚生会
	光熱費・燃料費及び 食材費高騰分	2,590,000	社会福祉法人富士厚生会

成果等

長生園のより効率的な管理運営と入所者へのサービス向上を図るため、平成18年度から指定管理者制度を導入しています。類似施設の運営実績がある法人が管理運営に当たることにより、入所者に対しきめ細やかなサービスを提供することができました。

(4) 委託

名称	概要	金額(円)	委託先	契約方法
長生園長寿命化工事 (長寿命化対象事業)	屋根、屋上防水、外壁 等の改修	50,193,000	佐野藤建設(株)	公募型指名競争入札
長生園長寿命化工事 (機械設備工事)(長寿命化対象事業)	給水設備、給湯設備、 消火設備等の更新	47,223,000	(株)小野田総合設備	公募型指名競争入札

成果等

長生園のA棟・B棟の屋根及び外壁改修などの建築工事と給水・給湯・消火などの設備工事を行い、施設の長寿命化を図りました。

9 国民年金事務費

(1) 国民年金被保険者数(令和6年3月31日現在)

(単位：人)

項目	男	女	合計
第1号被保険者	6,652	5,857	12,509
任意加入被保険者	48	74	122
第3号被保険者	78	6,421	6,499
合計	6,778	12,352	19,130

(2) 第1号被保険者の異動状況

(単位：人)

取 得	喪 失	転 入	転 出
5,043	4,978	595	714

(3) 保険料

免除等の状況

(単位：人)

第1号被保険者	法定免除	申請免除	学生納付特例	納付猶予	免除者合計	免除率
12,509	1,141	2,275	1,290	520	5,226	41.8%

※ 申請免除の内容（全額・3/4・半額・1/4免除）

(4) 相談（届出等を含む。）

国民年金に関する相談等受付

(単位：件)

窓 口（来 訪）	電 話	郵便（メールを含む。）	合 計
7,332	1,319	11	8,662

10 介護予防支援事業所運営費

介護予防支援事業所運営事業

介護予防支援事業所の指定を受けた富士宮市地域包括支援センターが、要支援者の自立支援のために作成する介護予防サービス・支援計画の作成業務の一部を居宅介護支援事業所に委託しました。

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契 約 方 法
介護予防支援業務	介護予防サービス・支援計画作成等	8,421,807	医療法人社団一就会ほか40法人	随意契約
介護予防ケアマネジメント業務	介護予防サービス・支援計画作成等	6,595,774	医療法人社団一就会ほか40法人	随意契約

11 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費

(1) 住民税非課税世帯等価格高騰緊急支援給付金給付事業

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対して1世帯当たり3万円を支給する事業について、次のとおり実施しました。

成果等

住民税非課税世帯等1万605世帯に対し合計3億1,815万円を支給しました。

住民税非課税世帯等価格高騰緊急支援給付金事務費（包括業務委託）

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契 約 方 法
富士宮市価格高騰重点支援給付金給付支援業務	給付金支給に係る事務の包括委託	27,154,562	図書印刷株式会社静岡営業部	随意契約

(2) 住民税非課税世帯等物価高騰重点支援給付金給付事業

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対して1世帯当たり7万円を追加で支給する事業について、次のとおり実施しました。

成果等

住民税非課税世帯等1万722世帯に対し合計7億5,054万円を支給しました（令和6年3月31日時点）。

住民税非課税世帯等価格高騰緊急支援給付金事務費（包括業務委託）

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契 約 方 法
富士宮市価格高騰 重点支援給付金 追加給付支援業務	給付金支給に係る 事務の包括委託	25,959,392	函 書 印 刷 株 静 岡 営 業 部	随意契約

第2節 児童福祉費

1 児童福祉総務費

(1) 児童扶養手当支給事業

ひとり親家庭若しくは両親のいずれかに重度の障がいがある世帯又はこれらの状況に準ずる世帯で児童扶養手当法に該当する者に対し、児童扶養手当を支給しました。

支給世帯数及び支給総額

支給世帯数 834世帯（令和5年度末現在）

支給総額 4億3,524万8,830円

(2) 母子家庭等自立支援事業

母子家庭の母又は父子家庭の父の就業に有利な資格取得や能力開発に向けた取組を支援しました。

ア 自立支援教育訓練給付金

経理事務、ホームヘルパーなど教育訓練給付金の対象となる講座を受講した母子家庭の母及び父子家庭の父に対して自立支援教育訓練給付金を支給

給付額：支給対象者が講座受講のために支払った教育訓練経費の6割相当額

（上限20万円、下限1万2,000円、受講終了後に申請に基づき給付）

支給人数 1人

支給総額 20万円

イ 高等職業訓練促進給付金等

(7) 資格取得のため1年以上養成機関で修業した場合に生活費の負担軽減のため支給

（上限 10万円／月）

支給人数 3人

支給総額 293万6,500円

(1) 修了支援給付金（上限5万円）

支給人数 2人

支給総額 7万5,000円

成果等

訓練促進給付金等の支給により、就職の際に有利な看護師資格等を取得。母子家庭の母の就業につながりました。

(3) 児童遊園管理事業

こどもの遊び場である児童遊園（64か所）の良好な環境を保つため、遊具の点検、修繕等を行い、その整備を図りました。

(4) 放課後児童健全育成事業

ア 委託

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図るため、地域の児童ク

クラブ育成会等へ委託し、放課後児童健全育成事業を実施しました。

委託先 黒田児童育成会、富丘児童育成会、社会福祉法人珀寿会、野中東子ども BASE児童クラブ育成会、ぷらどーむ児童クラブ育成会、ぷらどーむ第2児童クラブ育成会、ジュニアハウス児童クラブ育成会、ジュニアハウス第2児童クラブ育成会、上野児童クラブ育成会、白糸学童育成会、吉美児童育成会、あおぞら児童クラブ育成会、北山児童クラブ育成会、ひがし児童クラブ育成会、21世紀児童クラブ育成会、根北児童クラブ育成会、貴船児童クラブ育成会、上井出児童クラブ育成会、とがみえん児童クラブ育成会、とがみえん北児童クラブ育成会、なかよし西児童クラブ育成会、やまびこ児童クラブ育成会、ゆのっ子児童クラブ育成会、たけの子児童クラブ育成会、山宮子ども育成会、富士山子どもBASE児童クラブ育成会

委託金額 2億3,871万448円

児童数 1,571人

イ ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用料助成

児童扶養手当又は生活保護を受給しているひとり親家庭等のうち、放課後児童クラブに通う児童を監護している家庭に対し、利用料の半額助成（1月当たり上限3,000円）を実施しました。

支給人数 112人

支給総額 387万9,000円

成果等

市内21小学校区中18小学校区に放課後児童クラブを設置し、児童の健全な育成を図りました。

(5) 児童保護措置事業

ア 児童養護施設等への入所

養護に欠けている児童、家庭環境に恵まれない児童、非行やその傾向にある児童、不登校の児童等、児童が置かれている様々な環境や問題行動を改善して、その福祉を向上させるため、民生委員・児童委員、主任児童委員、小・中学校、教育委員会等との密接な連携の下、家庭児童相談室での指導を重ね、県富士児童相談所と共に措置などを実施しました。

施設入所児童数

(単位：人)

児童養護施設	児童自立支援施設	乳児院	知的障害児施設	児童心理治療施設	里親	合計
10	2	1	7	2	6	28

イ 母子生活支援施設への入所

児童福祉法第23条に規定する母子生活支援施設を4世帯14人が利用しました。

(6) ファミリー・サポート・センター事業

乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を受けたい人（委託会員）と当該援助を行いたい人（受託会員）との相互援助活動に関する連絡及び調整を行うことにより、地域における育児の相互援助活動を推進するとともに、多様なニーズへの対応を図るため、直営でファミリー・サポート・センター事業を実施しました。

登録会員数 641人（令和5年度末現在）

委託会員数 427人 受託会員数 187人 両方会員数 27人

ア 活動実績

(単位：回)

区分	保育施設の保育開始時や保育終了後のこどもの預かり	保育施設までの送迎	放課後児童クラブ終了後のこどもの預かり	学校の放課後のこどもの預かり	冠婚葬祭や他のこどもの学校行事の際のこどもの預かり	買い物等外出の際のこどもの預かり	その他	合計
活動回数	23	152	5	34	3	9	2,405	2,631

イ ファミリー・サポート・センター援助活動利用料助成

ひとり親の低所得世帯に対し、利用料の半額助成を実施しました。

対象者 4人 5万4,690円

(7) 遺児福祉手当支給事業

交通事故等で両親を失った遺児に対して、1人月額5,000円を支給しました。

対象人数 1人

支給額 6万円

2 児童手当費

児童手当支給事業

中学校修了前のこどもを養育している保護者を対象に手当を支給しました。

区分別延べ対象児童数及び支給額

区分	延べ対象児童数 (人)	支給額 (円)	概要
3歳未満児童手当	21,598	323,970,000	3歳未満 15,000円/月
小学校修了前児童手当	98,131	1,044,650,000	小学校修了前 10,000円/月
中学生児童手当	37,671	376,710,000	小学校修了前第3子以降 15,000円/月 中学生 10,000円/月
特例給付	4,572	22,860,000	特例給付 5,000円/月

3 家庭児童相談員費

(1) 家庭児童相談事業

家庭における児童の適正な養護、家族関係の回復、不登校等の就学不適應児童への指導、障がい児等の相談や指導等を行い、社会生活、家庭生活への順応と資質の向上に努めました。

(単位：件)

性格・生活習慣等	知能・言語	学校生活等	非行	家族関係	環境	心身障がい	その他	合計
187	42	2,204	112	2,018	1,022	425	354	6,364

(2) 児童虐待相談の状況

児童虐待の通報等を受けた場合は、児童の安全確認を48時間以内に行い、家庭からの分離が必要な場合は、県富士児童相談所に通告するといった対応をとっています。

なお、令和5年度の虐待通告件数は32件です。

4 子ども医療助成費

(1) 子ども医療費助成事業

こどもの医療費の軽減を図り、健やかな成長に寄与するため、医療費を助成しました。

区分別給付件数及び助成額

区 分	対 象 者	給付件数 (件)	助成額 (円)
通 院	0 歳 ～ 1 8 歳	251,796	404,616,302
入 院	0 歳 ～ 1 8 歳	1,139	111,466,144
合 計		252,935	516,082,446

(2) 未熟児養育医療給付事業

未熟児に対する養育に必要な医療の給付を行いました。

区 分	交付認定 (人)	給付件数 (件)	給付額 (円)
未熟児養育医療	11	38	4,292,358

5 心身障害児福祉費

(1) 重症心身障害児童扶養手当支給事業

特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令（昭和50年政令第207号）別表第3の1級の項に規定する障害の状態にある20歳未満の者の父母又は養育者に対し、次のとおり手当を支給しました。

区 分	月 額 (円)	延べ人数 (人)	金 額 (円)
重症心身障害児童扶養手当	3,800	1,507	5,726,600

(2) 障害児支援事業

名 称	内 容	延べ人数 (人)	金 額 (円)
児 童 発 達 支 援	未就学障がい児に対する日常生活の基本動作、知識技能の付与、集団生活適応訓練	864	122,288,214
放課後等デイサービス	就学障がい児の放課後又は休業日に、生活能力向上に必要な訓練や交流促進を行う。	7,891	885,255,908
保育所等訪問支援	保育所等を訪問し、障がい児に対して、障がい児以外との集団生活への対応のための専門的な支援その他必要な支援を行う。	28	901,841
障害児相談支援給付費	障がい児の通所サービスの利用計画（障害児支援利用計画等）を作成	922	15,451,710
高額障害児通所給付費	利用者負担額の合計が、一定の基準額を超えた場合に、超えた分の額を助成	5	232,289
やむを得ない事由による措置	支援を必要とする者が、やむを得ない事由により、支援費の支給を受けることが著しく困難であると認める場合に措置を行う。	0	0
合 計		9,710	1,024,129,962

6 療育支援センター費

(1) 相談事業

ことばの遅れ、多動等の発達について心配を抱えている幼児と保護者に対して、相談を実施しました。

(単位：人)

	発達の相談	ことばの相談	うごきの相談	療育の相談	合 計
新規相談	68	40	8	57	173
継続相談 (再評価)	77	13	21	0	111

(2) 療育事業

早期療育として、集団指導及び個別指導を実施しました。

		実人数 (人)	回数 (回)	延べ人数 (人)
集 団		145	353	1,543
個 別	こ と ば	41	491	491
	運 動	41	277	277
	そ の 他	63	266	266

(3) 連携事業

関係機関と連携して、医師による相談会などの事業を実施しました。

名 称	回数 (回)	人数 (人)
医 師 相 談	1	1
療 育 相 談	23	(延) 82
ホースセラピー	4	71

保育園・幼稚園などの園訪問 (園支援) 事業を実施しました。

	回数 (回)	実人数 (人)	延べ人数 (人)
園訪問 (園支援)	141	239	262

(4) 研修事業

関係機関 (保育園、幼稚園及び事業所) の従事者・保護者を対象に研修会等を開催しました。

ア 療育支援に関する研修会

日 時	演 題	講 師 名	対 象	参加者数
5月27日(土) 10:00~12:00	療育支援～医療者からみたこどもたちの姿～ (保護者向け)	富士宮市立病院 小児科科長 森岡 景子 先生	保 護 者	30人
5月27日(土) 13:30~15:30	療育支援～医療者からみたこどもたちの姿～ (支援者向け)		保育士・幼稚園教諭・ 事業所職員・ 関係機関支援者等	90人

イ 療育支援講座 (講師：療育支援センター職員)

開催日	演 題	対 象	参加者数
6月30日(金)	こあらの説明 ことばの育ちを支えるために	幼稚園 保育園 認定こども園 小規模保育所 企業主導型保育所 関係機関支援者 等	36人
7月28日(金)	あすなろ園の説明 気になるこどもを理解するために～発達障がい概論～		35人
8月25日(金)	みんなが過ごしやすい環境と遊びの工夫		35人
9月29日(金)	感覚を育む遊びのアイデア		36人

(5) 施設維持管理

工 事

名 称	工種・概要	金額 (円)	受注者	契約方法
療育支援センター 照明器具LED化工事	館内の照明器具をLED照明器具に更新	8,932,000	(株)マコト電機	公募型指名 競争入札

成果等

照明をLED化させたことで、消費電力を削減し、温室効果ガスの抑制及び地球温暖化対策の推進に寄与することができました。

7 障害児通所施設費

(1) あすなろ園運営事業

障害児通所施設富士宮市立あすなろ園において、未就学の障がい児に対して、集団生活を通じて、生活に必要な習慣の獲得や、発達を促すための療育指導を行いました（定員30人、通所児童30人）。

(2) あすなろ園運営事業（繰越明許分）

あすなろ園園舎長寿命化工事について、令和4年度分を次のとおり繰り越して実施しました。

工 事

名 称	工 種 ・ 概 要	金 額 (円)	受 注 者	契 約 方 法
あすなろ園園舎長寿命化工事（長寿命化対象事業）	屋根、外壁、木製デッキ等の改修	17,624,000	(株)岳南塗装デザイン	公募型指名競争入札

成果等

園舎の改修工事を行うことにより、劣化の進んだ園舎の維持保全を図ることができました。

8 児童保育費

(1) 地域子育て支援センター運営事業

地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を推進することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、こどもの健やかな育ちを支援することを目的とし、直営及び委託により、地域子育て支援センター運営事業を実施しました。

直営 西保育園、富士根保育園、児童館

委託 野中こども園、外神あけぼの保育園、認定こども園芝川リズム、富士宮市社会福祉協議会

ア 委託金額 3,286万1,000円

イ 事業実績

利用者 延べ2万9,275人

利用実績

区 分			相 談		講 座	
	開設日数（日）	延べ利用者（人）	面接相談（件）	電話相談（件）	回数（回）	延べ人数（人）
富士根	243	3,705	362	0	133	1,901
西	242	3,404	147	1	145	560
大 宮	242	10,871	200	1	17	419
野 中	215	2,329	298	11	76	1,029
外 神	209	1,775	139	0	76	483
芝 川	244	1,341	211	65	13	260
社 協	243	5,850	614	2	12	212
合 計	1,638	29,275	1,971	80	472	4,864

(2) 施設型保育事業

ア 私立保育所運営費補助

私立保育所の運営の円滑化と児童の福祉を充実するため、次のとおり補助しました。

(単位：円)

区 分		金 額
民間保育所運営費		99,621,980
上記の内訳	認可保育所分	99,621,980
	認可外保育所分	0

イ 私立保育所特別保育事業費補助

(7) 保育所地域活動事業

保育所の有する専門的機能を活用し、地域の需要に応じた幅広い活動を推進することにより、児童福祉の向上を図りました。

(イ) 延長保育事業

延長保育の需要に対応するため、延長保育に取り組む保育所を支援し、児童福祉の推進を図りました。

(ウ) 一時預かり事業

緊急又は一時的な保育に対する需要に対応し、児童福祉の推進を図りました。

(イ) 障害児保育事業

障害児保育に対する需要に対応し、児童福祉の推進を図りました。

(単位：円)

施設名	事業名	保育所地域活動事業				延長保育事業	一時預かり事業	障害児保育事業	
		世代間交流	異年齢児交流	育児講座	支援事業 育児と仕事両立				地域特性に 応じた保育に 必要への対応
外神あけぼの保育園		104,600	50,020	-	-	108,920	300,000	2,600	-
認定こども園芝川リズム		101,000	102,000	-	-	-	-	-	-
認定こども園青木リズム		80,000	180,000	-	-	-	-	-	889,680
認定こども園ふじキンダー学園		24,000	143,000	-	-	-	1,286,647	7,200	-
認定こども園リーチェル幼稚園		-	-	-	-	-	271,614	-	889,680
大中里こども園		1,558	234,000	234,000	-	-	-	64,800	-
東こども園		-	234,000	234,000	-	-	-	-	-
野中こども園		-	234,000	137,000	-	-	560,677	252,000	889,680
富丘こども園		234,000	234,000	-	234,000	-	-	122,400	-
小泉こども園		224,000	149,000	-	98,000	-	-	-	-
認定こども園宮原学園		111,000	182,000	-	-	-	-	10,000	-

ウ 私立保育所施設整備費補助

認定こども園に対し、施設の老朽化に伴う改築に係る経費を次のとおり補助しました。

事業名 社会福祉法人ふたば会 富丘こども園 園舎改築工事

支給金額 1億8,597万1,000円

エ 民間保育所等給食費負担軽減対策事業費補助

コロナ禍における物価高騰等に直面する私立保育所において、給食費の値上げを行うことなく従前と変わらない給食を提供できるよう、経費の補助をしました。

施設名	分類	金額(円)
外神あけぼの保育園	保育所	158,044
認定こども園芝川リズム	幼保連携型認定こども園	219,520
認定こども園青木リズム	保育所型認定こども園	275,788
認定こども園ふじキンダー学園	幼保連携型認定こども園	606,910
認定こども園リーチェル幼稚園	幼保連携型認定こども園	701,583
東こども園	幼保連携型認定こども園	416,000
野中こども園	幼保連携型認定こども園	351,448
大中里こども園	幼保連携型認定こども園	304,351
富丘こども園	幼保連携型認定こども園	481,356
小泉こども園	幼保連携型認定こども園	286,410
認定こども園宮原学園	地方裁量型認定こども園	232,446

オ 民間保育所等光熱費・燃料費負担軽減対策事業費補助

コロナ禍における物価高騰等に直面する私立保育所において、感染症対策をしながら安全・安心な保育を継続して実施できるよう、光熱費及び燃料費の経費の補助をしました。

施設名	分類	金額(円)
外神あけぼの保育園	保育所	245,467
認定こども園芝川リズム	幼保連携型認定こども園	474,246
認定こども園青木リズム	保育所型認定こども園	534,947
認定こども園ふじキンダー学園	幼保連携型認定こども園	915,902
認定こども園リーチェル幼稚園	幼保連携型認定こども園	576,242
東こども園	幼保連携型認定こども園	151,862
野中こども園	幼保連携型認定こども園	290,367
大中里こども園	幼保連携型認定こども園	270,439
富丘こども園	幼保連携型認定こども園	123,469
小泉こども園	幼保連携型認定こども園	275,295
認定こども園宮原学園	地方裁量型認定こども園	79,245

カ 施設型保育事業扶助費(受託児童を含む。)

保護者の委託を受けて保育の必要性のある乳幼児の保育を実施するため、私立保育所等に扶助費を支払いました。

(ア) 在園児数(令和5年度末現在)

(単位:人)

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
91	184	211	275	301	285	1,347

(イ) 扶助費

施設名	金額 (円)
外神あけぼの保育園	84,299,350
認定こども園芝川リズム	72,660,567
認定こども園青木リズム	116,050,432
認定こども園ふじキンダー学園	142,706,530
認定こども園リーチェル幼稚園	100,827,730
認定こども園宮原学園	72,470,010
東こども園	156,651,512
野中こども園	108,176,850
大中里こども園	72,426,350
富丘こども園	95,124,860
小泉こども園	124,901,313

キ 他市委託保育扶助

保護者が市外へ勤務する等家庭の事情による乳幼児の保育を富士市等に委託しました。

委託保育所数 富士市中野保育園ほか25園

委託延べ人数 388人

ク 受託児童保育扶助

富士宮市以外の住民が富士宮市へ勤務する等家庭の事情による乳幼児の保育を受託しました。

受託保育所数 大岩明倫保育園ほか16園

受託延べ人数 685人

(3) 施設型保育事業（繰越明許分）

保育環境改善等事業費補助

私立保育所等に通う園児の送迎用バスに安全装置の装備が義務付けられたことに伴い、設置を行った園に対し、1台1万7,500円を上限に補助しました。

対象施設 認定こども園青木リズムほか3園（9台）

支給額 151万1,040円

(4) 地域型保育事業

ア 民間保育所等給食費負担軽減対策事業費補助

コロナ禍における物価高騰等に直面する小規模保育所において、給食費の値上げを行うことなく従前と変わらない給食を提供できるよう、経費の補助をしました。

施設名	分類	金額 (円)
たんぽぽ園	小規模保育A型	14,760
パロット	小規模保育A型	26,520
にこにこえん	小規模保育A型	33,948
だんでらいおん	小規模保育A型	12,300
ぷくぷく保育室	小規模保育A型	35,898
プティット富士宮保育園	小規模保育A型	40,606

イ 民間保育所等光熱費・燃料費負担軽減対策事業費補助

コロナ禍における物価高騰等に直面する小規模保育所において、感染症対策をしながら安全・安心な保育を継続して実施できるよう、光熱費・燃料費の経費の補助をしました。

施設名	分類	金額（円）
たんぽぽ園	小規模保育A型	27,002
パロット	小規模保育A型	46,539
にこにこえん	小規模保育A型	76,898
だんでらいおん	小規模保育A型	10,396
ぶくぶく保育室	小規模保育A型	26,593
プティット富士宮保育園	小規模保育A型	1,048

ウ 地域型保育事業扶助費（受託児童を含む。）

保護者の委託を受けて保育の必要性のある乳幼児の保育を実施するため、小規模保育所に扶助費を支払いました。

(7) 在園児数（令和5年度末現在）

（単位：人）

0歳児	1歳児	2歳児	合計
37	51	47	135

(イ) 扶助費

施設名	分類	金額（円）
たんぽぽ園	小規模保育A型	41,769,770
パロット	小規模保育A型	28,829,340
にこにこえん	小規模保育A型	43,449,750
だんでらいおん	小規模保育A型	34,528,580
ぶくぶく保育室	小規模保育A型	40,812,500
愛育託児所	小規模保育B型	34,516,740
プティット富士宮保育園	小規模保育A型	24,683,620
私立宮原学園さくら組	小規模保育B型	31,508,150

エ 他市委託保育扶助

市外の地域型保育事業を実施する園に乳幼児の保育を委託しました。

委託地域型保育所数 慶明保育園ほか6園

委託延べ人数 97人

(5) 子育てのための施設等利用事業

認定こども園等預かり保育扶助費

幼児教育・保育の無償化により、保育が必要な子が幼稚園や認定こども園で預かり保育を利用した際の利用料を保護者に代わり各施設に支払いました。

ア 利用者数（令和5年度末現在）

（単位：人）

区分	3歳児	4歳児	5歳児	合計
幼稚園	83	114	127	324
認定こども園	20	19	22	61

イ 扶助費

施設名	分類	金額（円）
富士宮東幼稚園	幼稚園	348,150
富士宮北幼稚園	幼稚園	602,700
にしふじのみや幼稚園	幼稚園	2,718,000
西ヶ丘幼稚園	幼稚園	3,274,650
上野幼稚園	幼稚園	379,250
富士宮聖母幼稚園	幼稚園	929,000
万野幼稚園	幼稚園	1,139,850
黒田幼稚園	幼稚園	1,907,700
杉田幼稚園	幼稚園	364,400
富士リズム幼稚園	幼稚園	10,200
ゆきよし幼稚園	幼稚園	153,000
藤田幼稚園	幼稚園	4,950
三島市立東幼稚園	幼稚園	1,800
天間幼稚園	幼稚園	34,350
認定こども園芝川リズム	認定こども園	5,800
認定こども園ふじキンダー学園	認定こども園	282,600
認定こども園リーチェル幼稚園	認定こども園	1,438,700
大中里こども園	認定こども園	90,850
野中こども園	認定こども園	62,150
小泉こども園	認定こども園	52,250
認定こども園曙幼稚園	認定こども園	11,800
たかおかこども園	認定こども園	29,250

9 保育所費

(1) 保育所運営事業

市立保育所では、保護者の委託を受け、保育の必要性のある乳幼児の保育を実施しました。また、特別保育事業を実施し、健全な児童の育成と、保護者の利便を図りました。

在園児数（令和5年度末現在）

（単位：人）

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
36	120	131	176	203	201	867

ア 特別保育事業

(ア) 延長保育事業

大宮保育園、栗倉保育園、明星保育園、大富士保育園、大岩明倫保育園、富士根保育園及び西保育園で延長保育（標準時間）を実施し、市立13園で延長保育（短時間）を実施しました。

延べ利用児童数 1,006人 延べ利用日数 3,382日 稼働日数 292日

通常の場合の開所時間	午前7時00分～午後6時00分
延長保育（標準時間）	午後6時00分～午後6時30分
延長保育（短時間）	午前7時00分～午前8時30分 午後4時30分～午後6時30分

(イ) 一時預かり事業

緊急又は一時的な保育に対応するため、市立13園で一時預かり事業を実施し、児童福祉の推進と保護者の心理的負担の軽減を図りました。

延べ利用人数 583人 延べ利用日数 2,190日

(ウ) 病児・病後児保育事業

大宮保育園では、病気回復期の乳幼児及び児童を保育する病後児保育を実施しました。また、令和5年9月から新たに病気の回復期に至らない乳幼児及び児童を保育する病児保育を開始しました。

延べ利用人数 病後児 21人 延べ利用日数 131日

病児(9月～) 12人 延べ利用日数 18日

イ 委託

名称	概要	金額(円)	委託先	契約方法
富士宮市立保育園LED導入可能性検討調査業務	保育園の照明設備の種類、数量等実態調査の実施	3,861,000	アクリーグ(株)	指名競争入札

ウ 工事

名称	工種・概要	金額(円)	受注者	契約方法
栗倉保育園園舎長寿命化工事(長寿命化対象事業)	屋根、屋上防水、外壁等の改修	31,702,000	COLORS BUILD(株)	公募型指名競争入札

エ 公有財産購入

名称	件数(件)	面積(m ²)	金額(円)
大富士保育園保護者送迎用駐車場用地	1	275.53	12,040,661

(2) 保育運営事業(繰越明許分)

令和4年度に実施した次の事業を令和5年度に繰り越して実施し、令和5年9月から病児保育事業を開始しました。

工事

名称	工種・概要	金額(円)	受注者	契約方法
大宮保育園病児保育室等改修工事	病児保育室・一時預かり室改修	17,138,000	(株)旭建設	公募型指名競争入札

10 ひとり親家庭等医療助成費

ひとり親家庭等医療費助成事業

ひとり親家庭若しくは両親のいずれかに重度の障がいがある世帯又はこれらの状況に準ずる世帯で、20歳未満の者及びその養育者に医療費を助成しました(所得税が非課税の世帯に限る。)

ひとり親家庭等医療費助成 1万784件 2,426万4,364円

11 児童館費

児童館運営事業

こどものあそび場、子育て支援拠点として、令和4年5月7日に開館しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和4年度は予約、入替え制としていましたが、同感染症の5類感染症移行に伴い、令和5年5月9日から予約不要としました。令和5年度は、利用者延べ4万620人（うち児童2万3,655人）が館内遊具や季節に応じたあそびを楽しみました。

(1) あそびの教室

地域に暮らす子ども同士、親同士が共に集い、互いに交流を深めることを目的として、ボランティアや体操講師による歌、紙芝居、工作、体操などのあそび全般を実施しました。

実施期間 令和5年4月12日から令和6年3月27日まで
毎週水曜日（夏・冬・春季に休みあり。祝日を除く。）（全44回）
実施場所 大富士交流センター（1月、2月の一部は富士宮市立児童館）
対 象 未就学児と付添いの方
参加人数 こども 707人・大人 667人（延べ人数）

(2) おもちゃ病院

壊れたおもちゃを直すことで、物を大切に作る心や工夫する喜びを子どもや保護者に伝え育てることを目的とし、ボランティアグループ「ふじ山子どもおもちゃ病院」の会員に依頼し実施しました。

実施日 令和5年4月16日から令和6年3月17日までの第3日曜日（全12回）
実施場所 大富士交流センター（10月のみ富士宮市総合福祉会館）
受付件数 163件
修理個数 221個

(3) 子ども演劇まつり

日頃、生の演劇にふれる機会の少ない子どもたちのために2団体（劇団うふふ・椿家人形劇場）による人形劇や寸劇の公演を実施しました。

実施日 令和5年8月26日、8月27日
実施場所 上野会館、駅前交流センターきらら、富丘交流センター
観客数 こども 177人、大人 178人

(4) 秋の子どもまつり

簡単な手作りおもちゃの作成を通して、親子で楽しい時間を過ごし、健全で情操豊かな子どもを育成する事業を実施しました。

実施日 令和5年10月15日
実施場所 富士宮市総合福祉会館
内 容 段ボール迷路、ミニ新幹線、運動あそび など
参加人数 こども 497人、大人 453人

12 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費

食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯を見舞う観点から、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金を国庫補助により支給しました。

支援は、児童扶養手当を受給しているひとり親世帯、18歳以下の児童を養育する住民税非課税世帯、家計が急変した世帯等を対象として、対象児童1人につき5万円を支給しました。

成果等

ひとり親世帯 994世帯（対象児童数 1,522人）

ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯 554世帯（対象児童数 997人）に対し、合計1億2,595万円を支給しました。

13 子育て世帯応援給付金給付事業費（繰越明許費）

子育て世帯応援給付金給付事業について、令和4年度分を繰り越して実施しました。

対象は18歳以下の児童を養育する人であり、金額は児童1人当たり1万円を支給するものです。

成果等

1万1,276世帯（対象児童数1万9,261人）に対し、1億9,261万円を支給しました。

第3節 生活保護費

生活保護総務費

生活保護事業

令和5年度における生活保護相談件数は188件で、生活保護の開始は139件、廃止は84件でした。その結果、年度末現在の保護世帯数は580世帯、720人となりました。その開始理由は、世帯主の傷病及び預貯金の減少が主なものでした。

生活保護世帯については、民生委員児童委員等の協力を得て、個々の実態に即した自立更生のための指導に努めました。

なお、生活保護世帯は、類型別区分においては高齢者世帯が全体の52.07パーセントと最も多く、また、全体の82.61パーセントが単身者世帯であり、依然として大きな割合を占めています。

扶助費の月平均の支給額は、1世帯当たり17万8,639円、1人当たり14万3,197円となっています。

1 生活保護世帯類型別状況（年間延べ世帯数）

区分	障害者・傷病者		高齢者		母子		その他		合計	
	世帯数	比率(%)	世帯数	比率(%)	世帯数	比率(%)	世帯数	比率(%)	世帯数	比率(%)
2人以上	325	4.91	281	4.24	213	3.21	333	5.03	1,152	17.39
単身	1,674	25.26	3,169	47.83			631	9.52	5,474	82.61
合計	1,999	30.17	3,450	52.07	213	3.21	964	14.55	6,626	100.00

2 生活保護扶助費別実施状況

区 分	年間延べ世帯数	年間延べ人数 (人)	支 給 金 額 (円)	支給総額に 対する割合 (%)	1世帯月平均 支給額 (円)	1人月平均 支給額 (円)
生活扶助	5,442	6,807	300,093,737	25.35	55,083	44,105
住宅扶助	5,228	6,456	169,955,801	14.36	32,484	26,325
教育扶助	219	329	3,328,889	0.28	15,412	10,274
介護扶助	1,572	1,619	46,875,524	3.96	29,819	28,936
医療扶助	6,462	7,825	647,005,826	54.65	100,032	82,695
出産扶助	0	0	194,500	0.02	0	0
生業扶助	100	123	1,618,824	0.14	16,863	13,490
葬祭扶助	6	6	1,508,792	0.13	—	—
施設事務費	70	70	12,769,870	1.08	177,359	177,359
就労自立給付金	9	9	312,393	0.03	—	—
進学準備給付金	0	0	0	0.00	—	—
合 計	19,108	23,244	1,183,664,156	100.00		